

6月定例会 一般質問

市政を問う

Q&A regarding city administration

定例会第2日、第3日には、一般質問に6名の議員が登壇しました。
詳しい質問内容、答弁については本会議の録画映像をインターネットで
配信していますので質問者のQRコードからご覧ください。

Q&A

河川敷トイレについて / 投票率の向上と選挙事務の効率化の両立について

答 近隣市町の動向や全国的な傾向を踏まえながら調査研究していく。

問 移動式トイレトレーラーを常時設置しておくことで、利用者の利便性向上、また河川敷以外のイベント時にも使用出来る等、費用対効果もあると思われるが、設置は出来ないのか。

答 本年度から2か年で、遊具やトイレなど都市公園施設の長寿命化計画を策定する。河川敷公園についても、本計画に基づき、トイレの洋式化や更新時期などを検討していく。

問 河川敷のトイレの整備について、今後の整備計画はどうなっているのか。

移動式トイレトレーラーの河川敷公園や河川敷グラウンドへの常時設置について



木南 裕樹 議員

YUKI KIMINAMI



投票制度の効率化と利便性の向上について

問 投票時間を地域実情に即して見直す可能性（短縮または変則設定）について検討されたことはあるのか。

答 市内35か所の投票所については、開票所まで30分程度で到着すること、また午後8時まで各投票所において投票する人が一定数あることから、投票時間の見直しは検討したことはないが、今後投票時間の投票状況や管理者、立会人や事務従事者の負担などを注視していく。

問 投票率の維持・向上と選挙事務の効率化を両立するための今後の方針についてどのような取り組みを考えているのか。

答 両立させるための施策は、重要な課題だと認識している。投票率の維持・向上のために投票機会を充実させることと有権者の意識の醸成が必要と考え、事務の効率化においてはデジタル化が最も効率化につながるかと考えている。

その他の質問事項

● 遠距離通学、バス通学定期代に対する補助制度を創設する可能性について